

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

本日はレアル相場の中長期見通しを記します。

予想レンジ 今後半年 2.35-2.60 今後1年 2.35-2.65

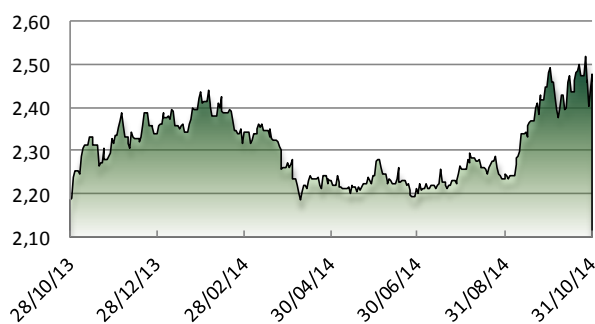
先月の見通し以降、ドルレアスポット相場は大統領選(政権交代期待→ルセフ再選)を材料に、非常にボラティルな展開となったが、概ね見通しのレンジ内で推移した(今後半年の見通し:2.30-2.50、結果:2.36-2.56)。但し、大統領選後の相場を整理すると、2つの点はサプライズであった。①ルセフ再選によるレアル売りが限定的な動きに留まったこと。むしろ、マンテガ財務相の後任人事を巡る憶測と、(勝敗が僅差となったことにより)ルセフ大統領がマーケットフレンドリーな経済政策を採用するとの期待からレアル買いが加速したこと、②大統領選直後であったにもかかわらず、COPOMにおいて25bpの利上げが行われ、さらなるレアル買いが促されたこと。足許の展開は想定外ではあったが、今後の展望としては引き続きレアル安シナリオを維持したい。その具体的要因として、①前回FOMC声明文において、FRBが労働市場の改善に自信を深めており、市場の予想以上にタカ派な姿勢を強めていることが窺える。2015年半ばの利上げに向けてFRBが前進していることから、「米金利上昇→ドル高」というシナリオを描きやすい。②依然として脆弱なブラジルの経済ファンダメンタルズ。ルセフ大統領が強調したように、確かに失業率に改善は見られるが、経常赤字の対GDP比率は3.5%前後で推移しており、31日に公表された財政収支は1997年以来最大の赤字を計上している。以上の観点から、先月対比見通しをややレアル安方向へ修正した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	10月30日	10月31日	前日比	9月30日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,48	45,36	-0,12	44,78	+0,58
USD / BRL Spot	BRL	2,4026	2,4778	+0,0752	2,4469	+0,0309
USD / JPY Spot	JPY	109,21	112,32	+3,11	109,65	+2,67
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.337	54.629	+2.292	54.116	+513
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	151,5	151,8	+0,3	175,6	-23,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,19	12,07	-0,12	12,31	-0,24
DI Future Jan16 (金利先物)	%	12,16	12,22	+0,06	11,95	+0,27
3 Months US Dollar Libor	%	0,232	0,232	+0,000	0,235	-0,003
CRB Index (国際商品指数)	Index	272,7	272,0	-0,7	278,6	-6,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアスポットチャート



レアル円スポットチャート

